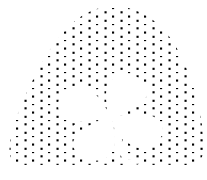


Assault
Prevention
Information
Space

～暴力防止に役立つ情
報の収集や発信の拠点
として様々な活動を行
っています～

APIS

NPO法人暴力防止情報スペース・APIS (アピス)



2019.7.18

No.76



(撮影 野中ひとみ)

- ◆巻頭言 APIS 4代目理事長就任のご挨拶
- ◆APIS 総会報告 / ゆるゆるトーク拡大版「人生100年時代を語ろう」
- ◆講師派遣 「茨木市子育て支援スキルアップ研修」
- ◆活動報告「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」
- ◆活動紹介 APIS@タッピングタッチ講座
- ◆CAP センター・JAPAN 総会参加報告
- ◆CAP センター・JAPAN「子どもの権利・おとなの役割～子どもの力を信じる～」参加報告
- ◆お知らせ 電話相談の番号が変わります
- ◆APISの活動記録 2019年4月～6月

APIS 4代目理事長就任のご挨拶

無事6月の総会を終えて、APIS 4代目理事長に就任した朴宗筍（パクチョンスン）です。

“長”が嫌いで逃げていたのですが、とうとう順番が回ってきました。とはいっても代表権を理事全員が持つ（各自代表）のAPISですので、“長”として名前が出るということ以外は今までと何も変わっていません。

私自身は、1995年にCAP スペシャリスト養成講座を修了して1996年に「おおさかCAP」を立ち上げ、仲間と「暴力防止情報スペース・APIS」を設立し移転や法人格取得と、APISとともに成長させていただいたと思っています。APISに集う仲間と「人権・多様性・尊重・子ども観」など、日常生活の中では一人で考えるしかないたくさんのことについて話し合うことで、多角的なものの見方が可能になったと思います。APISは、集う人がやりたいことを援助したい人が援助し、考えたいことを共に考えたい人が考えるという集う人にとって開かれた心地よい居場所に育ってきたと思います。

これからもAPISは、メンバーが自己成長する基盤として、私たちが生きている社会がすべての人にとって住みよい社会を目指す活動の一翼を担うグループとして活動していきます。

このニュースレターを手にとられた皆様、よろしければAPIS事務所に遊びに来てください。

共に、多くのことを語り合えたらと願っています。

これからAPISをもどうぞよろしくお願いいたします。



APIS総会報告

第14回通常総会を2019年5月19日（日）にAPIS事務所で開催しました。正会員19名のうち16名出席（委任状出席9名）でした。前年度の報告と新年度の計画、そして役員改選の1～5号の議案を承認し、無事終了しました。今期から理事長も交代し、今後も着実な活動を続けていきます。

（事務局）

APIS主催



ゆるゆるトーク拡大版「人生100年時代を語ろう」を開催しました

2019年5月19日 APIS事務所

総会後の13時から、ゆるゆるトーク拡大版「人生100年時代を語ろう」を開催しました。まずは、「人生フルーツ」というドキュメンタリーを鑑賞。名古屋近郊の高蔵寺ニュータウンの一隅で、雑木林に囲まれ野菜や果物を育て、ほぼ自給自足の生活を営む建築家の津端修一さん(90)と妻の英子さん(87)の日常を追ったお話(2016年/91分)。

孫娘を思いながら「次の世代につながるように」と畑を手入れする修一さんや「いいことだけを考えて。悪いことは言わないの」と娘さんに声をかける英子さんが印象的。そんなお二人がおっしゃる「お金より人です」という言葉には深みがあります。

「風が吹けば、枯葉が落ちる。／枯葉が落ちれば、土が肥える。／土が肥えれば、果実が実る。こつこつ、ゆっくり。／人生、フルーツ」「自分でこつこつ見えてくる」「できるものから小さく時をためてゆっくりこつこつ」という樹木希林さんのゆったりしたナレーションも魅力的な作品です。

鑑賞の後はスタッフが持ち寄ったお茶やお菓子をいただきながら、感想を出し合いました。「今から少しずつ取り組んでいけばできそう」という自給自足生活を始めそうな人や、「十分な蓄えがあるからこの生活ができるんじゃないかな」という現実派も。「夫がこんな生活をしたいと言ったら、行ってらっしゃいと送り出して私は今のままの生活を続けるわ」という感想から、パートナーや家族とどこまで合わせるか、どこに住みたいかなどなどこれからの人生を語り合いました。



「ゆっくり、こつこつ」ってAPISみたいと思いながら帰途につき、「Life is Fruity (URLにもなっています)」、そうなるといいなあとか、そのためには私はどうするかなあと思いながらこの感想を書いています。

わいわいトークやゆるゆるトークが「今」や「これから」を考えるきっかけになるかも。

みなさんのご参加お待ちしております。 (Y.K)



「茨木市子育て支援スキルアップ研修」

2019年5月27日 男女共生センター ローズWAM

茨木市では子育て支援にかかわる様々な立場の人を対象に13のテーマでスキルアップ研修が設定され、春と秋の2回実施されています。今年度 APIS で「人権・守秘義務」をテーマに参加型の研修を担当してほしいとの依頼があり、メンバー4名で内容の検討や依頼側との事前の打ち合わせを重ねて準備しました。

当日は小規模保育事業所、つどいの広場、ファミリー・サポート・センター、などに所属する方20名程を対象に120分のプログラムを実施しました。

構成は次の通りです。

- *自己紹介・人権・個人情報・プライバシー
- *人権と暴力について・子どもの権利条約
- *虐待について・クイズとグループワーク
- *多様性理解・グループワーク
- *質疑応答

これまで続けて来たCAPのワークショップや人権研修での経験をもとに、人権を身近な課題として受け止め、子育て支援にかかわる方達に持ってほしい情報や視点を提供することに努めました。

皆さん熱心に参加していただき、秋の研修が楽しみです。

(のぶどう)



「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」報告

イオンは、毎月11日の「イオン・デー」に、「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」として、レジ精算時に受け取った黄色いレシートを地域のボランティア団体名が書かれた店内備え付けのBOXに投函することで、レシート合計の1%分の品物をイオンが各団体にポイント寄贈するという取り組みをされています。APISはその地域登録団体です。

4月14日に、ポイント贈呈式があり、APISには、年間1635枚のレシートの投函がありました。ありがとうございました。合計金額約180万円分の1%をギフトカードとして贈呈して頂きました。

ご厚意で頂いたポイントで買い物をしました。

APIS事務所で使用するコピー用紙や事務用品、そして新しい掃除機です。

前の掃除機は15年以上使っていて重たかったのですが、今回のものはハンディタイプの掃除機です。こまめにお掃除できそうです。

皆さんのご厚意を大切に使わせて頂きます。感謝です!!

(たくわん)



APIS 活動紹介

APIS@タッピングタッチ講座

タッピングタッチは、ゆったりとしたペースで左右交互にやさしくタッチすることを基本にした、お互いを大切にするケアです。

体にやさしく触れることで、気持ちを和らげ、心身にリラックス効果をもたらします。

緊張を強いられている方や、家族で過ごす時間への新たな提案として、どなたでもできるタッピングタッチを日常で活用出来るように APIS@タッピングタッチ講座を開いています。

この「APIS@タッピングタッチ」は、2017年2月から始めており、参加者から大変好評を頂いています。その感想の一部をご紹介します。

気持ちが良くて解放された気分です。

山口から来ましたが、来て良かった!!インストラクターの佐々木先生は会った瞬間から暖かみがあり初めから緊張する事なく受講できた。

左手首の痛みが減ったことに1番驚いた。タッピングタッチのポイントについて個別に助言をいただけて良かった。

少人数で良かった。家で母に時間の許す限りタッピングタッチをし、時間を共有したいと思った。受講前にも思っていた以上の良い刺激が得られました。される側ではなく、する側にもリラックスできるのが驚きでした。順序は別としてタッチの方法も複雑ではなく自分にもできると思いました。機会を見て行っていきたいと思います。

とても簡単で気持ちの良いタッピングタッチにびっくりしています。身体が暖かくなり眠たくなりました。

どこでも出来るというのが、すごく良いですね。早速、家庭で使っていきたいです。思いきって参加させてもらって良かったです。ありがとうございました。

今年4月からはタッピングタッチ基礎講座Bも APIS 事務所で開催しています。

基礎講座Bでは、セルフタッピングタッチを学び、リラックス法やセルフケアについて知ることが出来ます。よろしければ、ご参加ください。

タッピングタッチ認定インストラクター：佐々木興子



総会参加報告

2019年5月25日 ドーンセンター

年に一度開催される CCJ 総会に参加しました。
昨年度の活動報告・会計報告と今年度の計画が報告されました。CAP プログラムの開催については、全体的に減少傾向、地域によって開催回数の差がありました。それに代わるプログラム・広報のための活動を CCJ が色々してくださっていることも知りました。

中でも、印象に残ったのは「マンスリーサポーター」という取り組みです。
クレジット決済による寄付システムをつかったマンスリーサポーター募集するそうで、7月からのスタートをめざして、最終段階の準備に入っておられるとのこと。毎月の継続的な寄付（マンスリーサポート）を募集することで、安定的な寄付収入の獲得を図るとともに、広く市民社会に子どもへの暴力防止活動への参画の機会を提供し、認定 NPO 法人の取得を目指す取り組みです。

世の中には「子どものために何かしたい」と思っておられる方はたくさんおられると思います。実際に子どもに直接かかわる人、そんな人を支える人、財政面で支える人など色々な役割があって、取り組みは成り立つのだと思います。少しずつでもこの活動を理解してくれる人が増えて、子どもの健全な育ちにつながっていったらなあと思います。 (マーガレット)



第18回定時総会記念講演会

「子どもの権利・おとなの役割～子どもの力を信じる～」

＝さまざまな出会いと子どもの権利条約＝

2019年5月26日 ドーンセンター
講師 小宮山 健治さん

CAP センター・JAPAN の総会の前に、上記タイトルの講演会開催案内がフェイスブックで流れてきました。

子どもの権利条約は、国際的に子どもを一人の人間として、権利の主体として様々な子どもの権利を大人が尊重することを求めています。その対応を学ぶチャンスだと思い参加しました。

小宮山さんのお話の中で、私には衝撃だったケースがありました。それは、『友だちから現金をカツアゲしていた子どもに、なんと声をかけをするのか?』 私は、「どうして、そんなことをするのか?」と聞きたいと思いました。

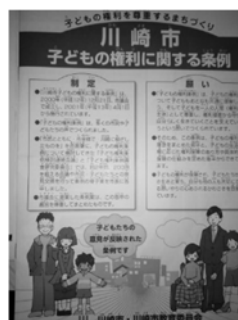
しかし、小宮山さんは「お前がカツアゲをするなんて、何か困っているのか？」と聞くのだと言われました。良い、悪いというだけでの判断をしない様にその子と二人きりの場所で、時間をとってゆっくり目を見てその子の話を聴くのだそうです。全く予想しないアプローチでした。そして、話を聞いたら、その子が「話して良かった」と思える結果を出すことが大事だとも言われました。聞いてそのままにしないこと。必ず、その子の長所を伝えるようにされているとも言われていました。

私は、自分の子どもの長所より短所が目についてしまった経験があるけれど…。子どもの長所を探そうと思ってもしなかった母親でした。私自身も母親に褒められたことなんて、無かったような気がします。もっと、子どもたちの良いところを言葉で伝えられていたら良かったのにと後悔しています。

子どもへの関わりが上手くいかない親がいても、親の代わりに別の大人がその子の気持ちを受け止めることで、大人を信用できるという経験をその子にしてもらえる場合があること。

子どもの権利条約の中で、「意見表明権がある」と書かれているが、子どもが意見表明をできる、「そういう場がある」という環境の整備も必要なんですって…難しいなあ～

当日のレジメの他に、「子どもの権利を尊重するまちづくり 川崎市子どもの権利に関する条例」という8ページの冊子がありました。小宮山さんのお勧めの条例だそうです。子ども自身の人権を大人が自覚して、接すること。子どもの意見表明を尊重すること。話してくれたことを実現できるように行動すること。大人の役割は、大変だけど子どもの成長には必要な対応なのだと思います。(M. I)



お知らせ 電話相談の番号が変わります。



APISの無料電話相談 **すっきりトーク**

専用ダイヤル

2019年9月1日から **06-6924-5556**

★2019年8月31日まで**050-7570-6100**

月・金 10:30~16:00 *祝日・お盆・年末年始はお休みです



APIS の活動記録

2019年4月～6月



4月

- 2日(火) ゆるゆるトーク「美顔マッサージ」
- 5日(金) HP ミーティング
- 10日(水) フチ講座 石けん作り
都島区社会福祉協議会 ボランティア・アドバイザー連絡会
- 14日(日) 幸せの黄色いレシートキャンペーン贈呈式
- 15日(月) 電話相談ミーティング / 監査
- 18日(木) 定例ミーティング ニュースレターNo.75発行
- 27日(土) タッピングタッチ基礎講座B



5月

- 8日(水) わいわいトーク「私の人生、ゆっくり振り返ろう」
都島区社会福祉協議会 ボランティア・アドバイザー連絡会
- 16日(木) 定例ミーティング / 電話相談スーパーバイズ
- 19日(日) 第14回通常総会 / ゆるゆるトーク拡大版「人生100年時代を語ろう」
- 21日(火) 講師派遣打ち合わせ 摂津地区保護司会
- 23日(木) 講師派遣：大阪府看護協会
- 24日(金) HP ミーティング
- 25日(土) CCJ 総会参加
- 27日(月) 講師派遣：茨木市立子育て支援総合センター



6月

- 1日(土) タッピングタッチ体験会
- 4日(火) ゆるゆるトーク「人生のあがり」
- 5日(水) 都島区社会福祉協議会 ボランティア・アドバイザー連絡会
- 17日(月) 電話相談ミーティング
- 20日(木) 定例ミーティング
- 22日(土) タッピングタッチ基礎講座B
- 25日(火) 講師派遣 摂津地区保護司会
- 28日(金) HP ミーティング
- 29日(土) フチ講座 PC 講座



編集・発行



編集後記

このニュースレターを
発行して、仕事が夏休みに
なったら旅行に行くぞー
(H N)

NPO法人暴力防止情報スペース・APIS
〒534-0023 大阪市都島区都島南通 2-4-21
TEL:06-6924-5551
FAX:06-6924-5556